令和6年リフト事故集計表

機工協・技術サービス部会調査

番号	事故発生日	事故発生地	事故発生状況	事故発生場所					発生時間			リフトの種類						生産区分		事故区分		人身事故状況			物損内容			事故の推定原因					事故後の処置				設置年月	使用年数（概算）	保守契約	
				ディーラー	専業者	ガソリンスタンド	用品店	その他	午前	午後	時間外・不明	二柱	四柱	リンク	埋設	ツインリフト	その他	国産品	輸入品	人身事故	物損事故	負傷1月以内	負傷1月以上	死亡	乗用車	トラック	その他	リフト不良	設置不良	取扱不良	点検不履行	その他	取扱方法等の説明	入替え	修理	その他			有	無
1	1 月 18 日	福岡県	3柱式リフトにて車両をリフトアップするため、リモコンで上昇操作を行った。 上昇を停止させようとリモコン操作を停止したところ、3本のうち1本のリフトのみが上昇を続けたため、車両がバランスを崩して落下した。 また、車両が落下したはずみにより、付近にあった工具が作業員の顔面に接触して負傷した。 原因は、経年劣化による無線リモコンの誤作動と考えられる。 対策として、無線リモコンの点検と不具合部品の交換を実施した。	○						○						○		○		○		○	○	○					○				○				○		不明				○
2	2 月 8 日	大阪府	車両バランスの確認をせずにリフトアップしたところ、車両が落下した。 原因は、リフトアップ時における車両の重心位置の確認不足によるものと考えられる。 対策として、リフトを修理するとともに正しい取り扱い方法を説明した。	○					○						○			○			○							○			○			○		○		不明				○
3	3 月 20 日	青森県	リフトアップされた車両を下降させたところ、リフトに左右差が発生した。 作業員は左右差に気付いたため同調作業を実施したが、結果として左右差が拡大してリフトから落車した。 原因は、同調バルブの作動不良と考えられる。 対策として、同調バルブの点検を実施した。	○					○					○					○			○				○						○				○		R4.2	2			○
4	6 月 16 日	島根県	オイル交換作業中にリモコンを操作していないにもかかわらずリフトが下降し、オイルドレンカートに接触した。 原因は、リモコンリールの短絡による誤作動と考えられる。 対策として、リモコン及びリールの点検を実施した。	○						○						○			○			○							○			○				○		不明				○
5	8 月 6 日	熊本県	大型バスをリフトアップして作業を実施していたところ、後輪の車軸が受台から滑り、車両が落下した。 原因は、受台を正しくセットしていなかったことや確認不足と考えられる。 対策として、リフトを点検するとともに正しい取扱い方法を説明した。	○					○							○		○			○							○			○			○			○	H29.2	7			○
6	9 月 1 日	北海道	リフト操作中に作業員が指を挟まれ負傷した。 当該リフトについては、事故発生前の定期点検時に自然降下が確認されており、修理実施までは使用を控えるよう説明していた。 原因は、修理前にもかかわらずリフトを使用したため。 対策として、リフトの修理を実施した。		○						○	○							○		○		○				○					○					○		不明		○		
7	10 月 10 日	北海道	軽トラックをリフトアップしたところ、リフトアームが抜けて車両が落下した。 原因は、アームストッパーが破損したことにより、抜け防止機能が効いていなかったためと考えられる。 対策として、不具合のあった部品を交換するとともに日常点検の必要性について説明した。		○					○		○								○		○							○				○		○		○		H29.2	7			○
8	10 月 22 日	佐賀県	大型トラックをリフトで上昇させ、リジッドラックを設置後に下降させたところ、落車した。 原因は、右後方のリジッドラックを設置し忘れた状態で、リフトを下降させたため。 対策として、操作時にリジッドラックが正しくセットされているか確認し、車両を下降させるよう説明した。	○						○						○		○			○						○					○			○				不明				○

番号	事故発生日	事故発生地	事故発生状況	事故発生場所					発生時間			リフトの種類						生産区分		事故区分		人身事故状況			物損内容			事故の推定原因					事故後の処置				設置年月	使用年数（概算）	保守契約	
				ディーラー	専業者	ガソリンスタンド	用品店	その他	午前	午後	時間外・不明	二柱	四柱	リンク	埋設	ツインリフト	その他	国産品	輸入品	人身事故	物損事故	負傷1月以内	負傷1月以上	死亡	乗用車	トラック	その他	リフト不良	設置不良	取扱不良	点検不履行	その他	取扱方法等の説明	入替え	修理	その他			有	無
9	11 月 7 日	栃木県	4柱リフトにて車両をリフトアップしていたところ、上限付近でワイヤーが破断して車両が落下した。また、車両が落下する際にリフトの柱部分に接触して、転倒させた。 当該リフトは定期点検時にワイヤー交換を提案したが修理せずに使用していた。 原因は、ワイヤーの経年劣化による破断と考えられる。 対策として、安全装置や定期的な部品交換の重要性について説明した。		○				○				○					○			○					○					○			○				H22.6	14	○	
10	11 月 10 日	青森県	履替用のタイヤをトランクに積載した状態でリフトの安全確認を実施。その後、オイル交換のため履替用のタイヤを降ろしてリフトアップを行ったところ、車両バランスが変化し、車両が前方から落下した。 原因は、タイヤを下ろしたことにより重心位置が変化したためと考えられる。 対策として、リフトの修理と正しい取り扱い方法を説明した。	○					○						○			○			○					○					○			○		○		H13.7	23		○
小　　計				7	3	0	0	0	5	4	1	2	1	1	3	3	0	9	1	2	9	2	0	0	3	2	5	0	0	6	4	0	6	0	7	1			2	8
合　　計				10					10			10						10		11		2			10			10					14						10	

令和6年整備機器(リフト以外)事故集計表

機工協・技術サービス部会調査

番号	事故発生日	事故発生地	機器名	事故発生状況	事故の発生場所					発生時間			生産区分		事故区分		人身事故状況			物損内訳			事故の推定原因					事故後の処置				設置年月	使用年数（概算）	保守点検	
					ディーラー	専業者	ガソリンスタンド	用品店	その他	午前	午後	時間外・不明	国産品	輸入品	人身事故	物損事故	負傷1月以内	負傷1月以上	死亡	乗用車	トラック	その他	機器の不良	設置不良	取扱不良	点検不履行	その他	取扱方法等の説明	入れ替え	修理	その他			有	無
1	5 月 1 日	千葉県	塗装ブース	乾燥モードで使用中にブース内が高温となり、置いてあったホースやビニールが溶けてしまった。 原因は、熱検知センサーが経年劣化していたためと考えられる。 対策として、熱検知のセンサーを交換するとともに点検を実施した。					○		○		○			○						○				○	○			○		H21.3	16年		○
2	12 月 13 日	岡山県		排気ユニットより出火した。 原因は、塗装ブース内にたばこの吸い殻があったため、それに引火したと推測される。 対策として、塗装ブース内は火気厳禁であることを説明するとともに正しい取り扱い方法を説明した。		○						○	○			○						○			○			○					S63.1	37年		○
3	12 月 1 日	埼玉県	門型洗車機	洗車中、車両に取り付けられていたルーフボックスに洗車機が衝突し、ルーフボックスを破損させた。 原因は、ルーフボックス装着車両は洗車禁止となっていたにもかかわらず、作業員が誤って洗車を実施したため。 対策として、正しい取り扱い方法を説明した。	○							○	○			○						○			○			○					R6.3	1年		○
4	10 月 7 日	大阪府	ホイールバランサー	電磁ロックホイールバランサー使用中に、足元ペダル操作によるシャフト伸縮作業を行ったところ、ペダルが作動せず、作業者がシャフトに手を置いたままペダル操作を繰り返し確認していたところ、機器が突然作動し、ホイールと機器の間に人差し指を挟まれ複雑骨折した。 原因は、ペダル動作の不具合確認中に安全な作業姿勢を取らず、機器の可動部に手を置いたままの状態で作業を行っていたためと考えられる。 対策として、安全作業に係る研修を実施するとともにバランサー用リフターを設置した。					○	○				○	○			○						○	○		○			○	H29.4	8年		○
小　　計					1	1	0	0	2	1	1	2	3	1	1	3	0	1	0	0	0	3	0	0	3	2	1	3	0	1	1			0	4
総　　計					4					4			4		4		1			3			6					5							